セキュリティソフトの使いかた

メモ **セキュリティソフトはWindowsにのみ対応しています。Macintoshではご使用になれません。**

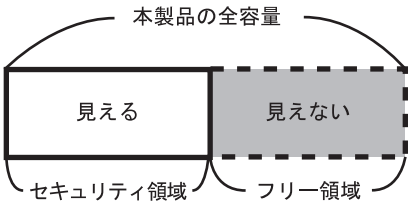
セキュリティソフトとは

セキュリティソフトは、本製品に記録されたデータをパスワードを使ってロックするソフトウェアです。一度ロックすると、パスワード入力してロックを解除するまでデータを読み出すことができないようになります。

データをロックするまでのながれは以下のようになります。

1 本製品に「セキュリティ領域」と「フリー領域」を設定します。

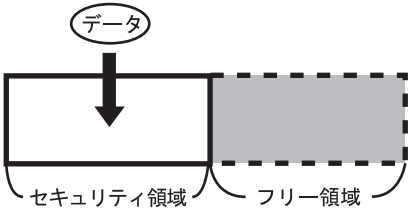
この操作を行なわないと、パスワードでデータをロックすることができません。



設定すると、マイコンピュータやエクスプローラ上では、セキュリティ領域だけが見えます。

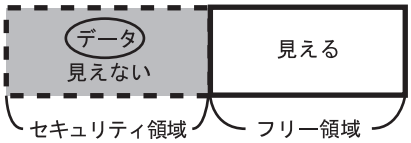
※フリー領域は見えません。

2 データを記録します。



データはセキュリティ領域に記録されます。

3 セキュリティ領域をロックします。

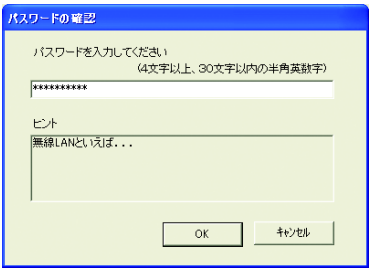


ロックすると、マイコンピュータやエクスプローラ上から、データが記録されたセキュリティ領域が見えなくなります。

※フリー領域は見えます。

次のページへ続く

データを読み出すには・・・



ロックされたデータはパスワードを入力しないと読み出すことができません。

セキュリティソフトを使用する前に

セキュリティソフトを使う前に、本製品に記録されているデータをあらかじめ他のハードディスクなどにバックアップしてください。セキュリティソフトで次のことを行なった場合、記録されているデータがすべて削除されます。

- **領域を設定した場合**
- **領域のサイズを変更した場合**
- **領域を削除した場合**

※ 本製品を初めて使用する場合や本製品にデータが記録されていないときは、バックアップの必要はありません。

WindowsXP/2000をお使いの場合、コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。制限つきアカウントでログオンすると、セキュリティソフトは使用できません。

セキュリティ領域を設定する

⚠注意

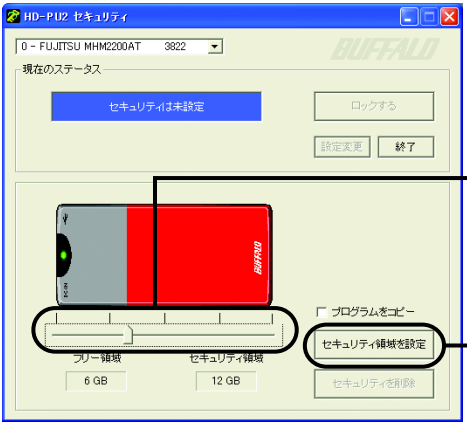
- **本製品の全容量をセキュリティ領域に設定することはできません。**
- **本製品のフォーマット(初期化)は、必ずセキュリティ領域を削除してから行なってください。セキュリティ領域が設定されていると、正常にフォーマットされないことがあります。**

1 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[HD-PU2]-[セキュリティ]を選択します。

セキュリティソフトが起動します。

次のページへ続く

2

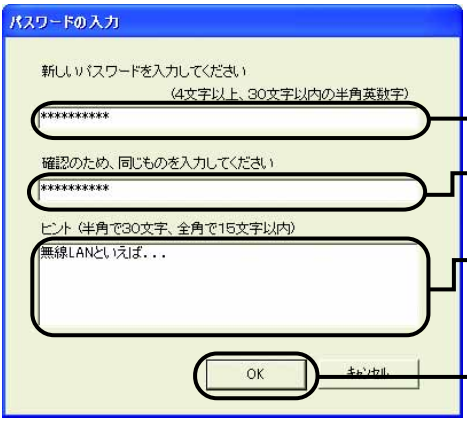


① ゲージをマウスでドラッグし、領域を設定します。

※フリー領域、セキュリティ領域に設定できる最小容量は4GBです。

② [セキュリティ領域を設定]をクリックします。

3



① パスワードを入力します。

② 確認のため、上記で入力したパスワードをもう一度入力します。

③ 必要に応じてパスワードのヒントを入力します(入力しなくてもかまいません)。

④ [OK]をクリックします。

4 **「領域を変更すると、対象ドライブ内の全データが消去されます。よろしいですか?」と表示されたら、[はい] をクリックします。**

「現在情報更新中です」と表示されます。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

5 **「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK] をクリックします。**

以上でセキュリティ領域の設定は完了です。

データをロックする

セキュリティ領域に記録されたデータは、次の手順でロックできます。

メモ ロックされたデータは、ロックを解除するまでマイコンピュータやエクスプローラなどからアクセスできなくなります。

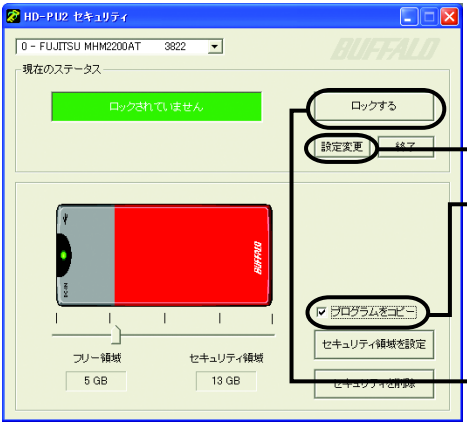
1 ロックしたいデータを本製品に記録します。

2 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[HD-PU2]-[セキュリティ]を選択します。

セキュリティソフトが起動します。

ロックしたデータを持ち運ぶ場合

外出先のパソコンなどでロックを解除できるように、セキュリティソフトを本製品にもインストールします。



① [設定変更]をクリックします。

② [プログラムをコピー]をクリックし、チェックマーク(✓)をつけます。

③ [ロックする]をクリックします。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

次のページへ続く

ロックしたデータを持ち運ばない場合

データをロックしたパソコンでのみ、ロックの解除ができます。

[ロックする]をクリックします。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

3 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上でデータのロックは完了です。

ロックを解除する

ロックを解除する手順は、ロックした方法(P4、5参照)によって異なります。

■「ロックしたデータを持ち運ぶ」の方法(P4)でロックした場合

1 本製品をパソコンに接続します。

2 WindowsXPをご使用の場合は、[スタート]-[マイコンピュータ]を選択します。Windows2000/Me/98をご使用の場合は、デスクトップ上の[マイコンピュータ]をダブルクリックします。

3 マイコンピュータ内の本製品のアイコン(FREE_ZONEと表示されています)をダブルクリックします。

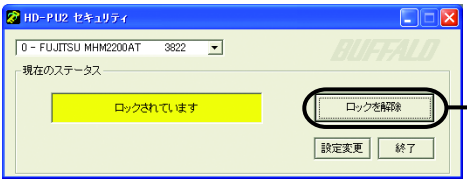
4 「Secure.exe」( )をダブルクリックします。

セキュリティソフトが起動します。

WindowsXP/2000の場合は、セキュリティソフトが起動したら、FREE_ZONEのウィンドを閉じてください。

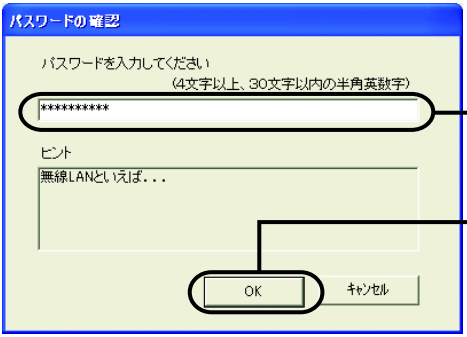
次のページへ続く

5



[ロックを解除]をクリックします。

6



① パスワードを入力します。

② [OK]をクリックします。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

7 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上でロックの解除は完了です。

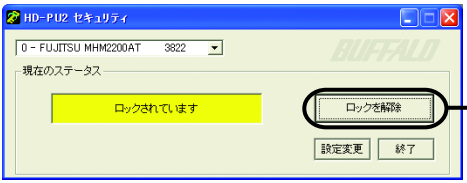
■「ロックしたデータを持ち運ばない」の方法(P5)でロックした場合

1 本製品をパソコンに接続します。

2 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[HD-PU2]-[セキュリティ]を選択します。

セキュリティソフトが起動します。

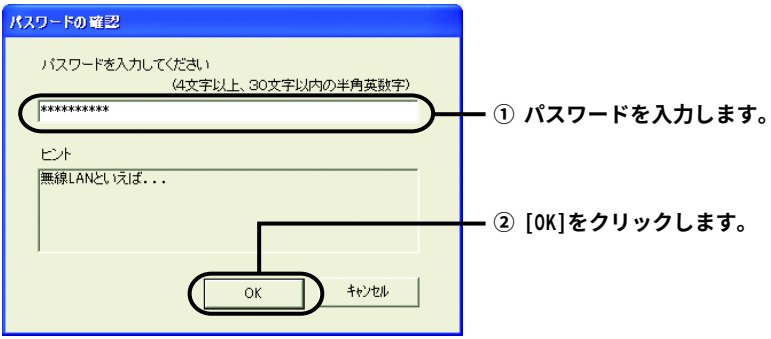
3



[ロックを解除]をクリックします。

次のページへ続く

4



Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

5 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上でロックの解除は完了です。

セキュリティ領域を削除するには

セキュリティ領域は次の手順で削除できます。

⚠注意 **・本製品のフォーマット(初期化)は、必ずセキュリティ領域を削除してから行なってください。セキュリティ領域が設定されていると、正常にフォーマットできないことがあります。**

・セキュリティ領域の設定やサイズ変更、削除を行なうと、本製品に記録されているデータは、すべて削除されます。データが記録されている場合は、事前に他のハードディスクなどにバックアップしてください。

1 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[HD-PU2]-[セキュリティ]を選択します。

セキュリティソフトが起動します。

2 [設定変更]をクリックし、[セキュリティの削除]をクリックします。

3 「領域を変更すると、対象ドライブ内の全データが消去されます。よろしいですか?」と表示されたら、[はい]をクリックします。

「現在情報更新中です」と表示されます。

Windows2000の場合、続けて「自動更新ができません」と表示されますので、本製品の抜き差しを行なってから[OK]をクリックしてください。

4 「アプリケーションを終了します」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上で領域の削除は完了です。

セキュリティソフトを削除するには

セキュリティソフトは、次の手順で削除できます。

1 [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[HD-PU2]-[アンインストーラ]を選択します。

2 「セキュリティソフトのアンインストールを開始します」と表示されたら、[開始]をクリックします。

以上でセキュリティソフトの削除は完了です。